

## よくある質問

Q

なぜ“豚舎・鶏舎”でなく  
“プラント”なのですか？

当社の特徴である“高気密・高断熱”の建屋のなかには、空調設備や遠隔管理システム、生物脱臭システム等、様々な設備を備えています。建物だけでなく養豚・養鶏の生産設備一式を提供している、という意味で「プラント」という言葉を用いています。



Q

ヨシモトアグリの事業フィールドは？

北海道・沖縄を除く全国に現場があります。  
特に北関東、九州は畜産が盛んな地域です。



Q

海外とのつながりは？

ドイツやアメリカ等で開催される畜産業界の展示会に行き、欧米の進んだ技術を日本に導入して、商品開発をします。



Q

会社の歴史を教えてください。

約50年前、農協に『FRP製飼料タンク』を製造・販売することから始まりました。その後、海外の優れたシステムを導入し、プラントの設計から施工までを手掛けるエンジニアリング事業を展開するようになりました。優れたエンジニア集団を形成し、世界の変化に対応するため、2014年に分社しました。



Q

専門の知識がなくても働けますか？

問題ありません。建築・土木・畜産等の専門知識は、入社後にしっかりと学べる環境を用意しております。また、建築士や建築施工管理技士の資格取得の支援もしています。



さらに詳しい情報を知りたい方は、  
採用WEBサイトをぜひご覧ください！

採用サイト



## ヨシモトアグリ株式会社

Yoshimoto Agri Co.,Ltd.

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル5F

● TEL : 03-3214-1553 ● FAX : 03-3212-7507

● 採用担当：芝崎・小川 (E-mail : ya-recruitment@ypole.co.jp)



YOSHIMOTO  
agri

ヨシモトアグリ株式会社

新卒採用のご案内

日本農業を支える  
エンジニアリング



# 養豚・養鶏プラントについて どんなイメージを持っていますか？

養豚プラントや養鶏プラントをつくる会社と聞いて、どんなイメージを持ちますか？  
昨今の世界の農業を取り巻く変化のなか、日本の農業も大きく変わろうとしています。

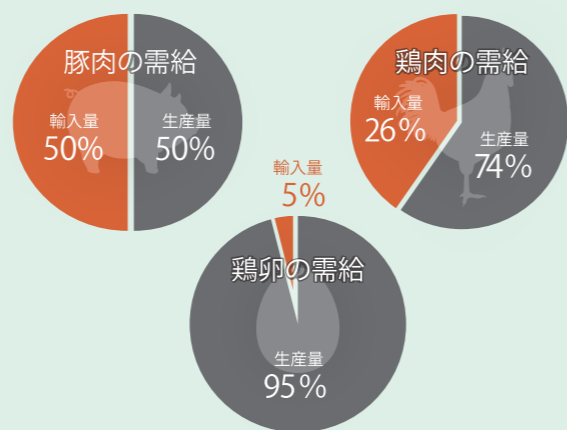


## 畜産に関する日本の現状

現在、日本は豚肉の国内消費量の50%以上を輸入に頼っており、世界全体の輸入量の約20%を占めています。鶏卵はほぼ国内生産でまかなっているものの、鶏肉は国内消費量の26%が輸入頼みです。

世界的にはアフリカ豚熱の蔓延、新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、豚の生産量は2020年より10%増加しています。

このような現状のなか、安心・安全で安定供給できる豚肉・鶏肉・鶏卵の国内生産の増強は、日本全体が取り組むべき課題です。



出典：農林水産省畜産物流統計（2021年）、食料需給表（2021年）  
財務省日本貿易統計（2021年）

## ヨシモトアグリ使命



欧米から導入される育種改良された豚・鶏は生体能力が急速に進歩しており、それを最大限に引き出せる(=生産性の高い)畜舎プラントの重要性が高まっています。農業生産企業は、防疫性を高め、機械化さらにIoT・AIを活用した効率的な経営を目指し、設備投資を進めています。また、糞尿処理や臭気、騒音などの環境問題を克服しつつ、老朽化した施設を建て替えていくことも緊急を要する課題です。

私たちヨシモトアグリは、海外の優れた技術を活かした生産性の高い施設を提供し、農業を21世紀の日本の主力産業にすることを目指しています。

## 養豚・養鶏プラントができるまで

### 01 プラン提案

新しい農場建設を考えているお客様に対して、要望にあったプランの提案を行います。



### 02 契約～工事開始まで

契約後、実施設計がスタート。  
建築資材の手配・施工スケジュールの調整を行います。



### 03 工事施工

現場監督が常駐し、工期に間に合うように  
工事全体を指揮。同時に、コスト管理も行います。



### 04 完成検査

お客様にお渡す前に試運転、施工品質  
確認等、厳しい社内検査を行います。



### 05 完成～アフターメンテナンス

納品後もお客様と連絡を取り合いながら設備の  
不具合などを診断し、問題解決にあたります。



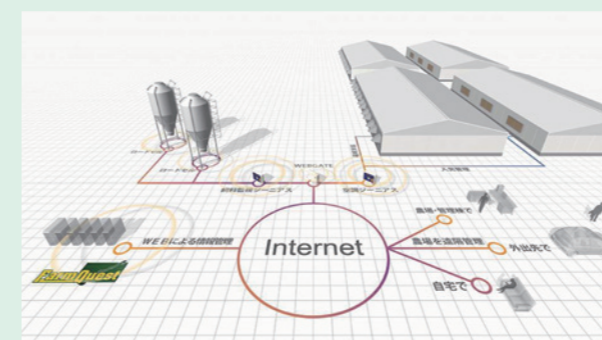
### 06 機能検証

データ分析を通じて、プラントの生産性が向上しているか、  
システムの性能が十分に発揮しているか検査します。



## 技術紹介

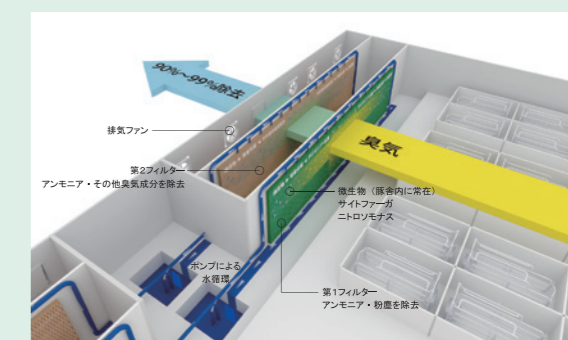
### 農場遠隔管理システム



#### インターネットで農場管理

IoTやM2Mの技術を導入し、事務所や自宅から遠隔で空調・温度・肥育豚の増体の管理ができます。農場の「自動化・省力化・データ化」を実現し、農場経営を強力にサポートします。

### 生物脱臭システム



#### 微生物のチカラで臭気除去

バイオフィルムを通じてアンモニア等、臭いの原因物質を90～99%除去できます。IoTを活用して水の温度・pH・汚濁具合を検知し自動で制御管理しています。水・電気・微生物の力を活用する為、環境にも優しいシステムです。